2020年春のIGSプログラム　応募書類

ふりがな		性別	
氏名		生年月日	西暦　　年 月　　日
学校名	立	学年	高校　２　年
自宅住所	〒		
自宅電話番号			
志望動機 自己PR	※ 理数系の学習への興味、科学の分野で関心のある課題、大学へ進学して取り組みたいことなどについて記入してください。記入欄が足りない場合は、応募書類の裏面（5ページ）を使用してください。		
現在までの 研究実績 （ある場合のみ記入）	※ 研究業績書、資料のコピーなどを添付していただいても結構です。ご提出いただいた書類は返却できませんのでご注意ください。		

※ ご提出いただいた応募書類にて選考を行います。
※ ご記入いただいた個人情報は、ＩＧＳプログラムの目的以外には使用しません。
※ ＩＧＳプログラムの期間中に撮影した写真・映像等を、ホームページや広報などに使用する場合があります。

ＩＧＳプログラム応募課題（自筆）

今、世界は、食料・エネルギー・環境など、解決しなければならない様々な課題を抱えています。
人類、動植物が共存し、地球の持続を実現するために、科学の発展が期待されています。
あなたならどのような科学的な知識、技術を利用して、課題に取り組みたいと思いますか？

(1) あなたがもっとも注目し、解決したいと考える問題は何ですか。下記6テーマから1つを選択し、具体的な事例を挙げてください。

①食料問題　②エネルギー問題　③環境問題　④先端技術　⑤ライフサイエンス ⑥その他

(2) その問題の現在の課題や原因を示してください。
(3) あなたは、その課題を解決するためにどのような科学的な知識、技術などを使って解決の方法を考えたいと思いますか。その方法を、できるだけ具体的な例を示して説明してください。実現可能かどうかは問いません。

＜ 各テーマに関係する、課題・原因の一例 ＞

テーマ	現在、課題となっていること 科学的に解決できそうなこと	原因、障害になっていること 科学の技術で解決したいこと
食料問題	・食料不足　・不安定な食料供給 ・食料の余剰　・生産者の不足、高齢化 など	・人口の増加、偏在　　・気候変動の影響 ・病害虫、伝染病対策の遅れ ・食生活の多様性　など
エネルギー	・エネルギーの不足　・エネルギーの安定供給 ・新しいエネルギー生産　・効率的な活用　など	・エネルギーの大量消費　・化石燃料の枯渇 ・新技術の危険性 ・代替エネルギーの開発、コスト　など
環境問題	・産業の発展による環境汚染、破壊 ・廃棄物の増加　・多様な動植物の保護 ・循環型社会の実現　など	・産業廃棄物の処理　　・生活スタイルの変化 ・工場生産技術の遅れ ・文化、生活様式の多様性　など
先端技術	・IT技術　・輸送手段　・化学反応プロセスの制御 ・ロボット、機械、AI　など	・技術開発の進化　　・新しい材料の開発 ・複数の技術の統合　　・新技術の発明 ・IT技術、AIの開発・活用　　など
ライフサイエンス	・医療技術　・アンチエイジング、健康増進 ・高機能食品の開発　・生分解性の農薬　など	・薬の副作用 ・遺伝子組み換え技術の生態系への影響　など

☐ 各項目の文字数は自由ですが、全体で約800字（2ページ）程度としてください。
☐ 参考もしくは引用した本・文献がある場合には、文末に、著者名・出版年・資料名を記載してください。
ウェブサイトの場合は、サイト名・閲覧年月日・URLを記載してください。（文字数に含みません）
☐ 絵や図を使ってもかまいませんが、この用紙と別に描く場合は、A4の用紙1枚以内にしてください。

高校名

氏名

応募課題

200

400

氏名

応募課題

600

800

氏名

応募課題

1000